

見える化システムを活用した他の地域との比較

地域包括ケア「見える化」システムは、厚生労働省が運営しており、都道府県・市区町村における介護保険事業（支援）計画等の策定・実行を総合的に支援するための情報システムです。

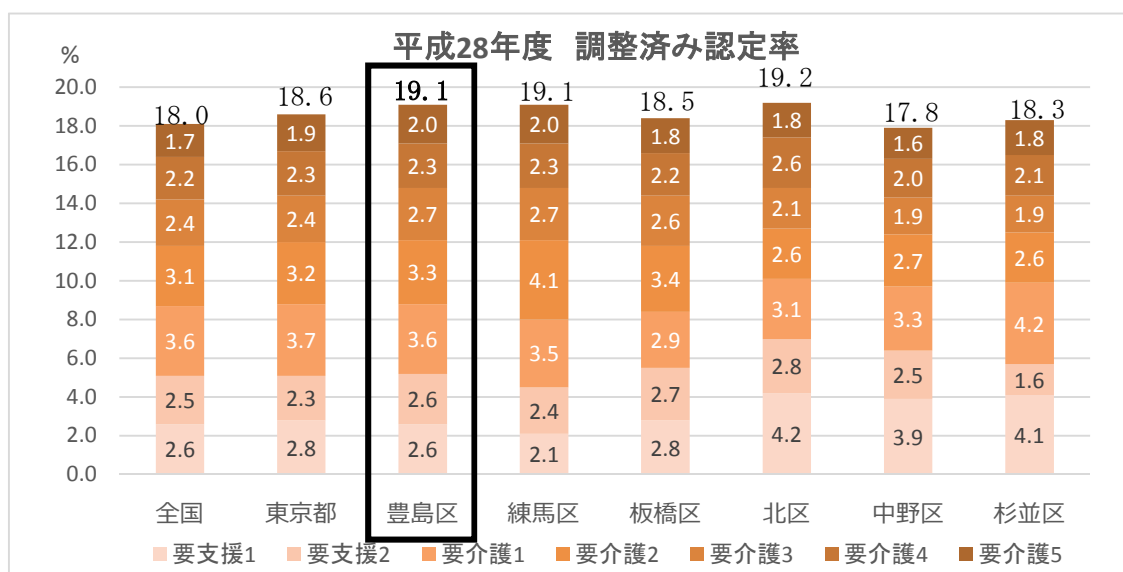
豊島区における介護保険事業の様々なデータを、全国、東京都、近隣の自治体などと比較することにより、豊島区の特徴を確認し、介護保険事業における施策の立案や効率化につなげていくためのツールです。

以下で、豊島区の特徴が出ている項目を取り上げます。

1 平成 28 年度 調整済み認定率（B5-a）

「調整済み認定率」とは、認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第 1 号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率を意味します。

平成 28 年度の調整済み認定率を全国、東京都、近隣の自治体と比べてみると、豊島区は北区に次いで高くなっている。

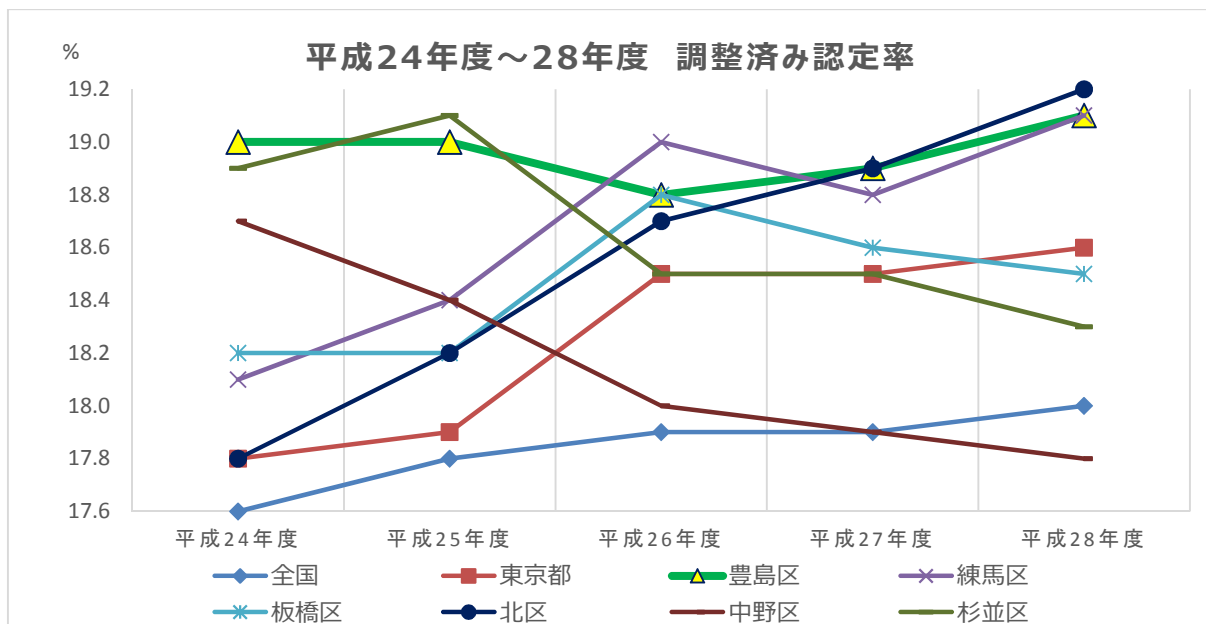


(%)	全国	東京都	豊島区	練馬区	板橋区	北区	中野区	杉並区
要支援1	2.6	2.8	2.6	2.1	2.8	4.2	3.9	4.1
要支援2	2.5	2.3	2.6	2.4	2.7	2.8	2.5	1.6
要介護1	3.6	3.7	3.6	3.5	2.9	3.1	3.3	4.2
要介護2	3.1	3.2	3.3	4.1	3.4	2.6	2.7	2.6
要介護3	2.4	2.4	2.7	2.7	2.6	2.1	1.9	1.9
要介護4	2.2	2.3	2.3	2.3	2.2	2.6	2.0	2.1
要介護5	1.7	1.9	2.0	2.0	1.8	1.8	1.6	1.8
合計調整済み認定率	18.0	18.6	19.1	19.1	18.5	19.2	17.8	18.3

出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成 28 年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

2 平成 24 年度～28 年度 調整済み認定率 (B5-a)

調整済み認定率を経年で見ると、東京都は全国に比べて認定率が高く、その中でも豊島区は東京都や近隣の自治体と比べても認定率が高い傾向にある。



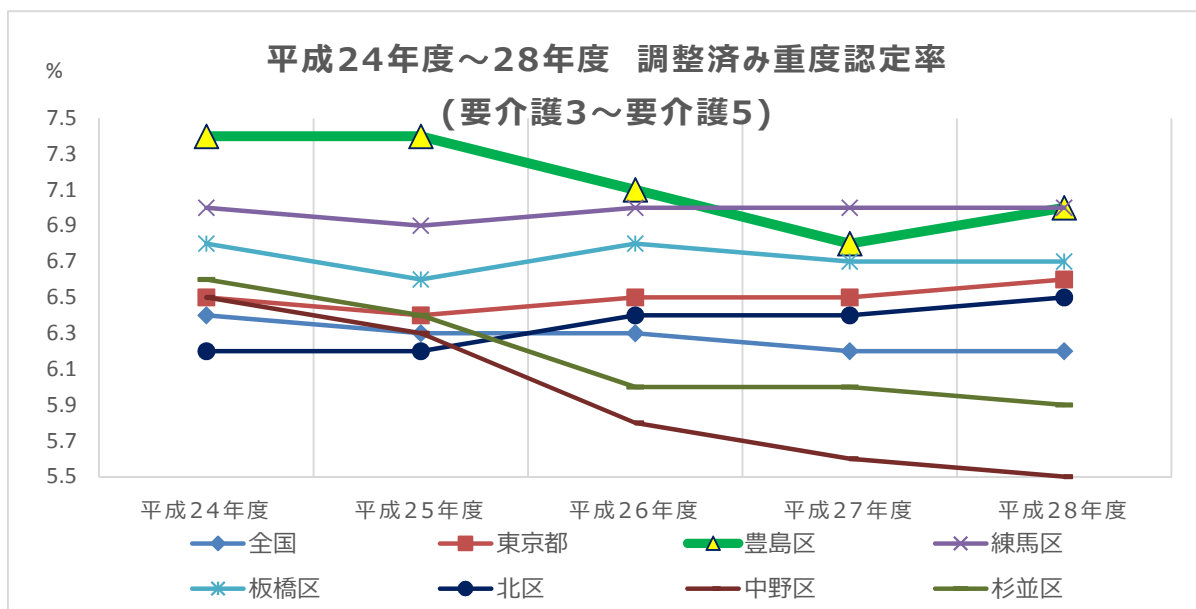
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成 28 年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

(%)

	全国	東京都	豊島区	練馬区	板橋区	北区	中野区	杉並区
平成24年度	17.6	17.8	19.0	18.1	18.2	17.8	18.7	18.9
平成25年度	17.8	17.9	19.0	18.4	18.2	18.2	18.4	19.1
平成26年度	17.9	18.5	18.8	19.0	18.8	18.7	18.0	18.5
平成27年度	17.9	18.5	18.9	18.8	18.6	18.9	17.9	18.5
平成28年度	18.0	18.6	19.1	19.1	18.5	19.2	17.8	18.3

3 平成 24 年度～28 年度調整済み重度認定率（要介護 3～要介護 5）（B6-a）

調整済み認定率を重度認定率・軽度認定率に細かく見てみると、重度認定率が全国、東京都、近隣の自治体より高い傾向にある。



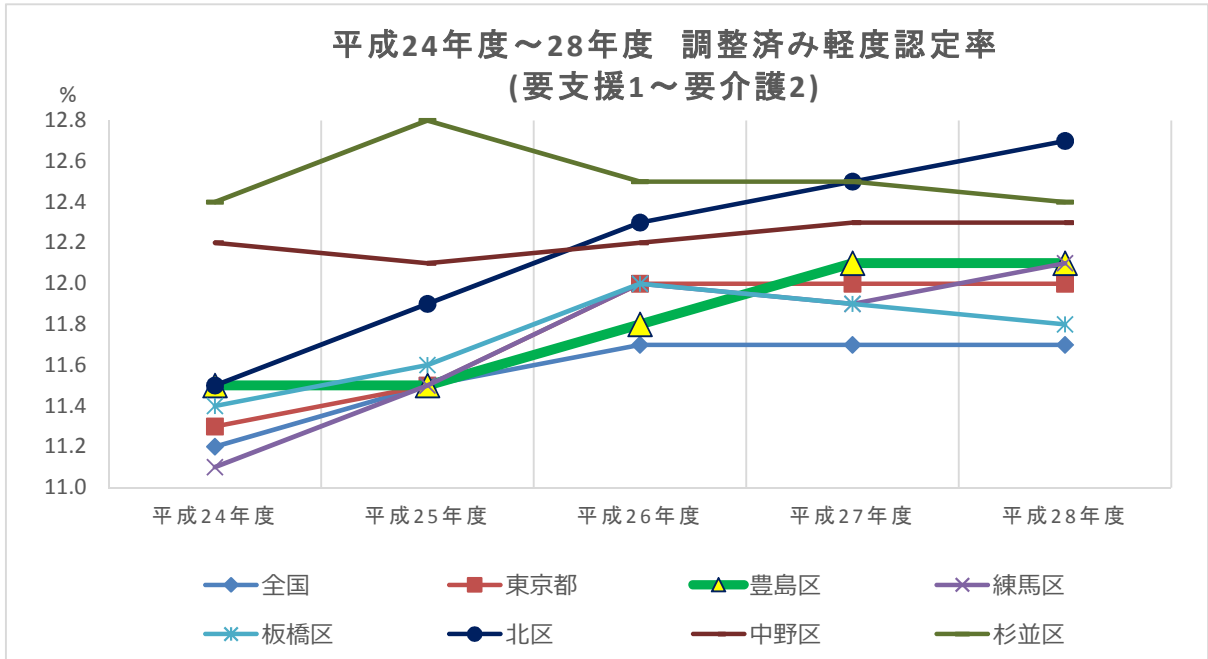
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成 28 年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

(%)

	全国	東京都	豊島区	練馬区	板橋区	北区	中野区	杉並区
平成24年度	6.4	6.5	7.4	7.0	6.8	6.2	6.5	6.6
平成25年度	6.3	6.4	7.4	6.9	6.6	6.2	6.3	6.4
平成26年度	6.3	6.5	7.1	7.0	6.8	6.4	5.8	6.0
平成27年度	6.2	6.5	6.8	7.0	6.7	6.4	5.6	6.0
平成28年度	6.2	6.6	7.0	7.0	6.7	6.5	5.5	5.9

4 平成24年度～28年度 調整済み軽度認定率（要支援1～要介護2）（B6-b）

調整済み軽度認定率も、全国、東京都より高い傾向となっている。また、経年で見ていくと徐々に高くなっている。



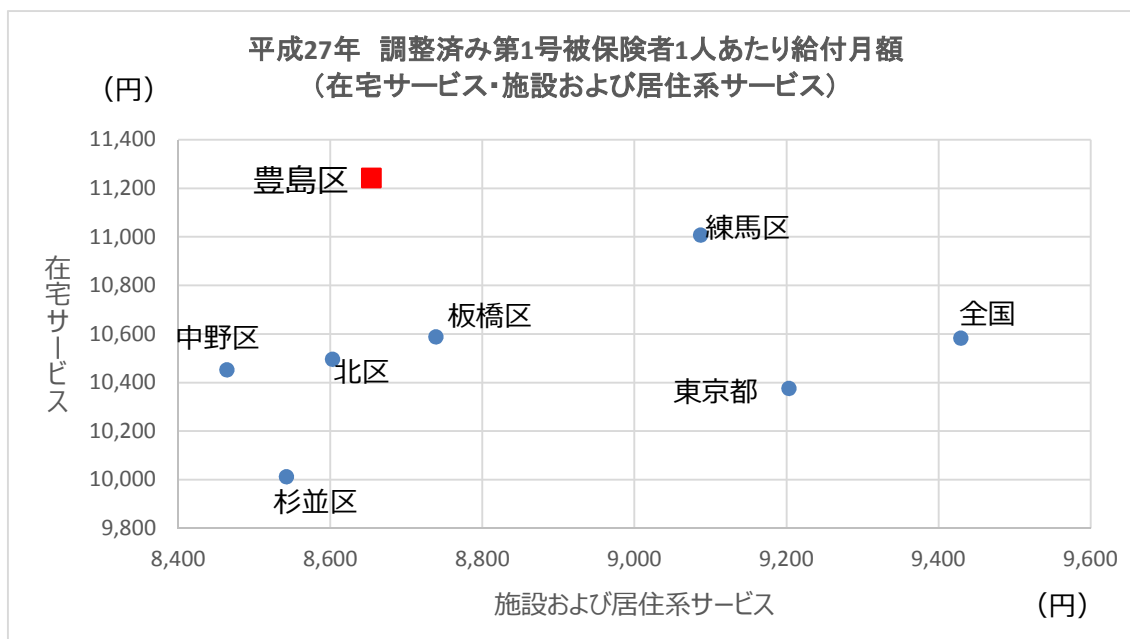
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成28年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

(%)

	全国	東京都	豊島区	練馬区	板橋区	北区	中野区	杉並区
平成24年度	11.2	11.3	11.5	11.1	11.4	11.5	12.2	12.4
平成25年度	11.5	11.5	11.5	11.5	11.6	11.9	12.1	12.8
平成26年度	11.7	12.0	11.8	12.0	12.0	12.3	12.2	12.5
平成27年度	11.7	12.0	12.1	11.9	11.9	12.5	12.3	12.5
平成28年度	11.7	12.0	12.1	12.1	11.8	12.7	12.3	12.4

5 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額（在宅サービス・施設および居住系サービス）(D8)

全国、東京都、近隣の自治体に比べ、豊島区は在宅サービスの利用が高いことが顕著となっている。



出典：「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

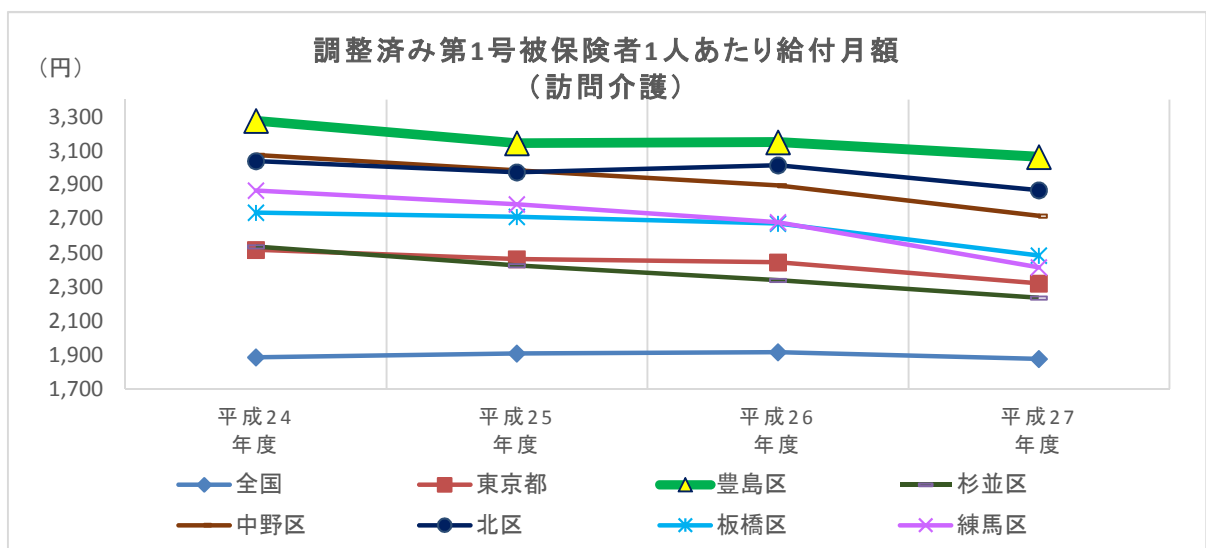
豊島区の特徴が出ているサービスとして、訪問介護と訪問看護があげられる。これは豊島区の高齢者世帯に占める単身世帯の割合が、全国、東京都と比べて高いことも要因となっており、今後もこの傾向は続くことが予測される。

以下、訪問介護と訪問看護について、細かく傾向を見ていく。その他のサービスについては、地域包括ケア「見える化」システムをご覧ください。

URL : <http://mieruka.mhlw.go.jp/>

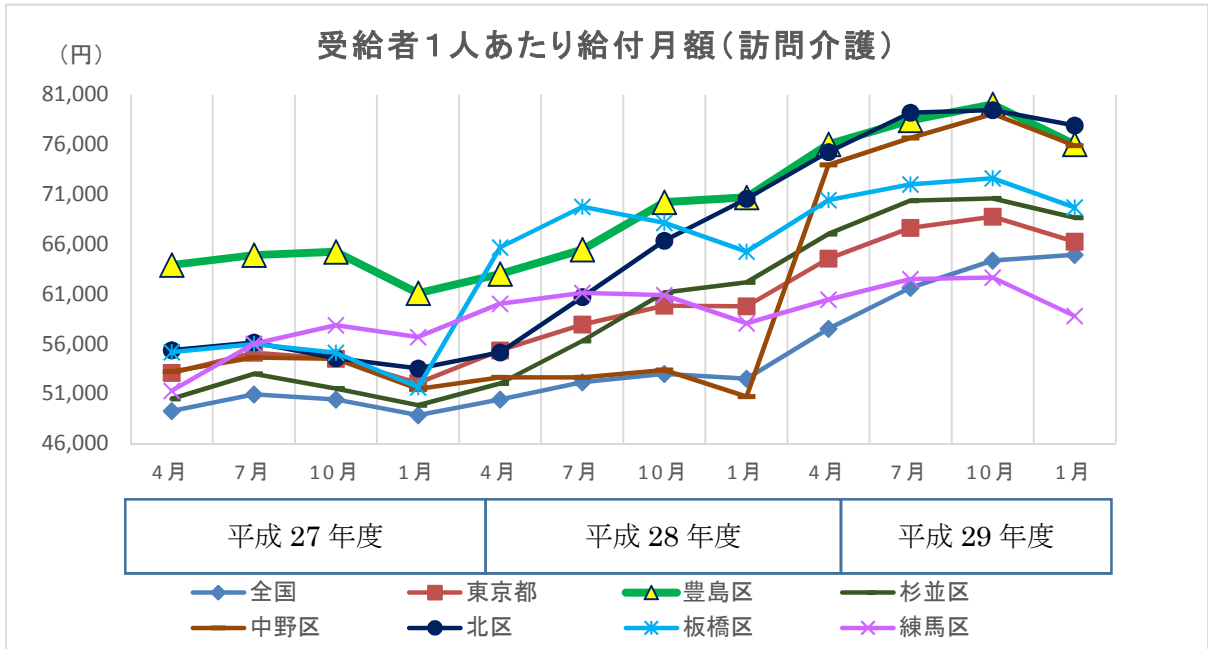
【訪問介護】

訪問介護の調整済み第1号被保険者1人あたりの給付月額（訪問介護）は、緩やかに減少傾向にあるが、全国、東京都、近隣の自治体に比べると、依然として高い水準となっている。

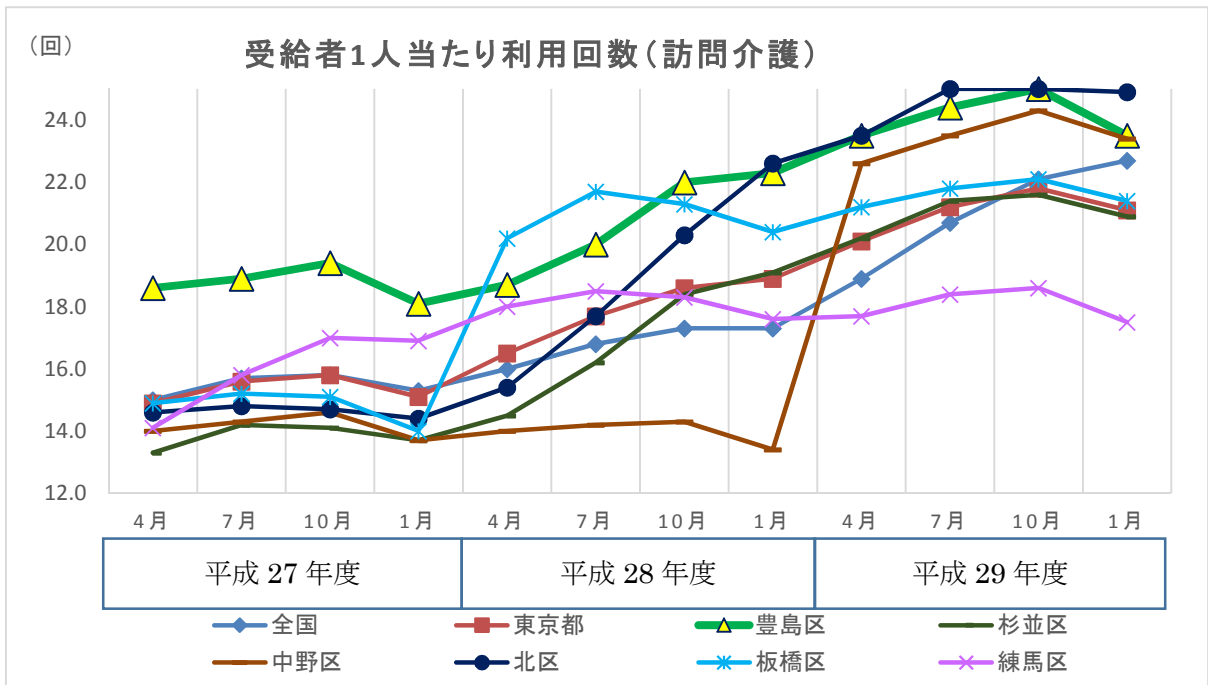


出典：「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

訪問介護の受給者 1 人あたり給付月額は近年上昇傾向となっており、利用回数についても同様の傾向が見受けられる。



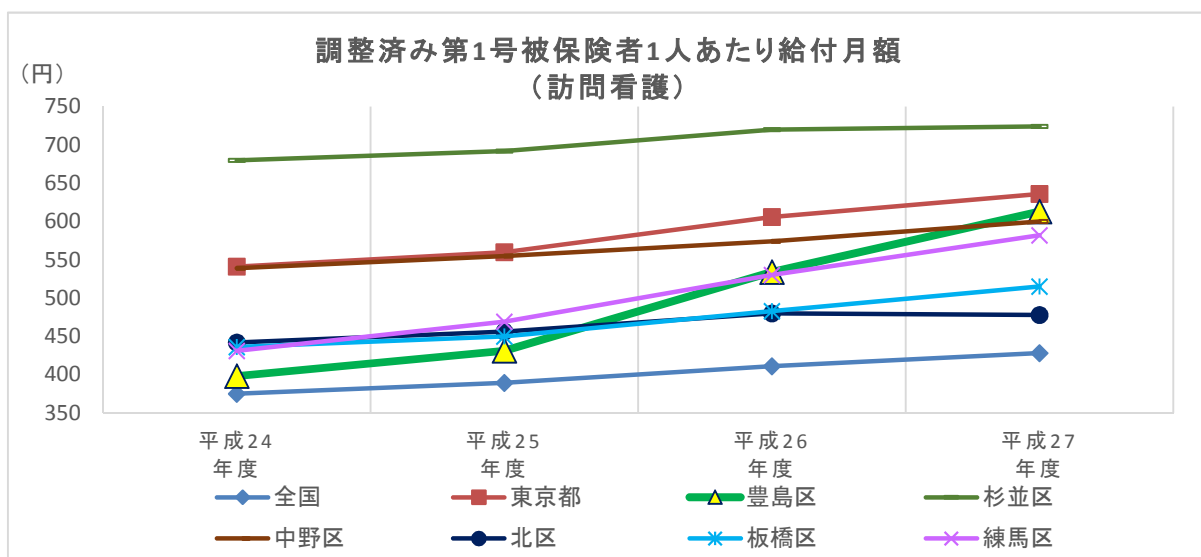
出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

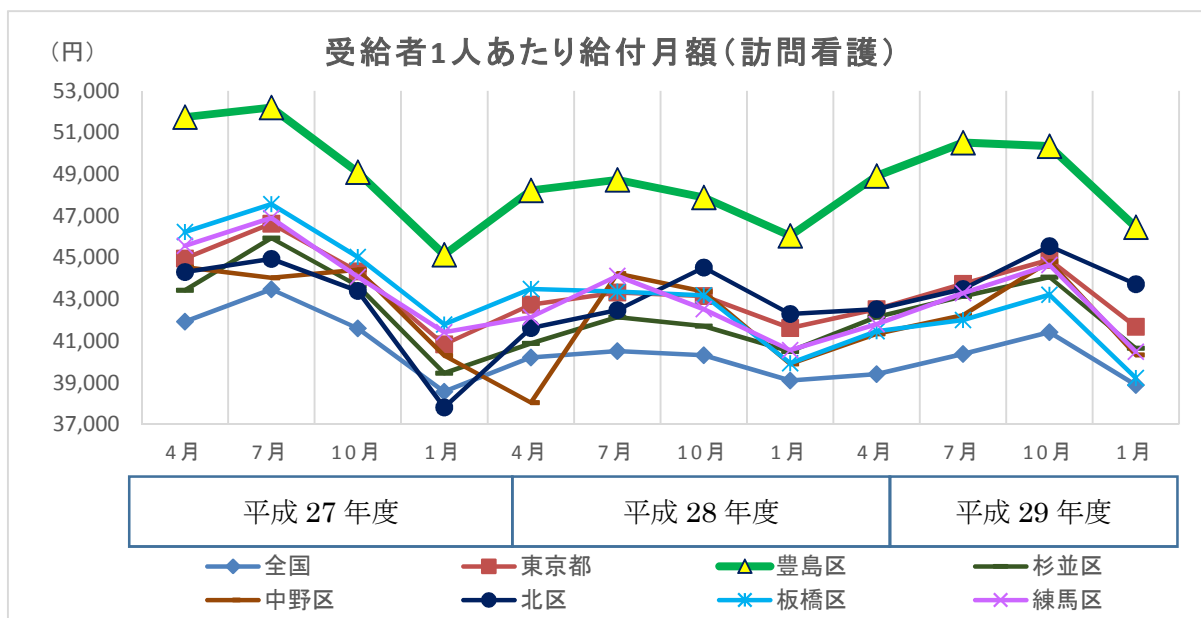
【訪問看護】

訪問看護の給付月額額は東京都や近隣の自治体に比べて低かったが、上昇傾向にある。



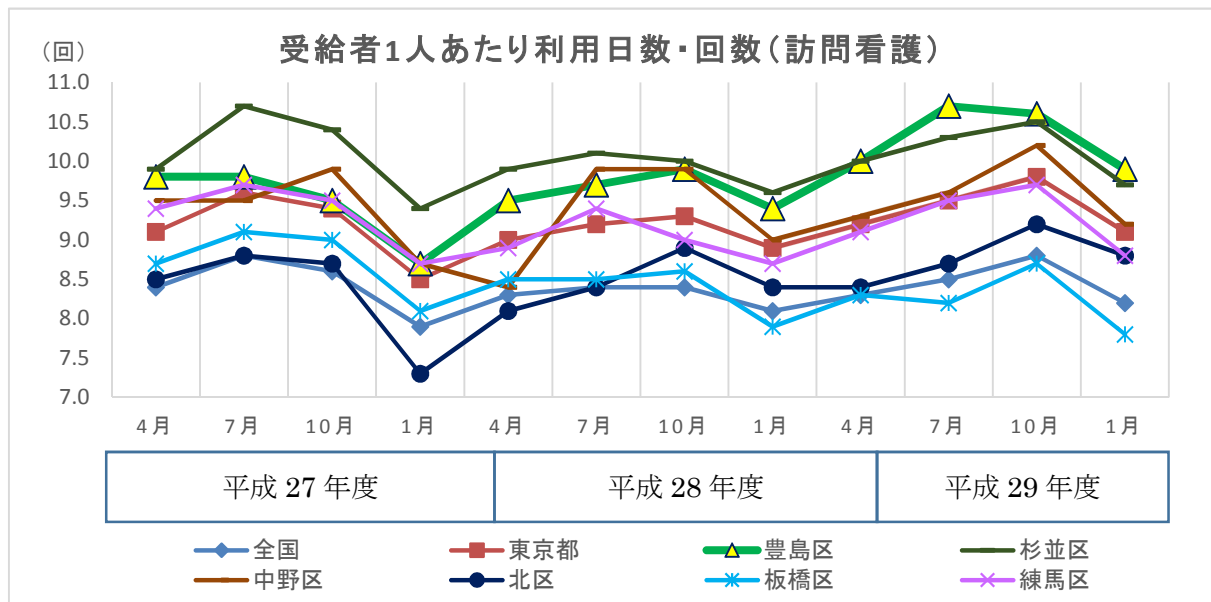
出典：「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

受給者1人あたり給付月額額は全国、東京都、近隣の自治体よりも高くなっている。



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

受給者 1 人あたり利用日数・回数は増加傾向にあり、近隣の自治体を上回ることが増えてきている。



出典：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報